



〈 保 育 進 学 コ ー ス 活 動 の 様 子 〉

❁コース別科目について

本校は普通科の保育進学コースです。普通科なので国語や数学はもちろん、理科や体育などの教科も学びます。今回はコースの特徴でもある、教科の授業内容を一部紹介します。

◇器楽（1～3年：週に2時間）

器楽とは、ピアノの授業のことです。授業は個々の生徒の習熟度に合わせて、クラス編成を行っています。ピアノ初心者の方でも、安心して学ぶことができる環境です。授業で使用するのは、「標準バイエル ピアノ教則本」を主に使用しています。授業では個別レッスンを行い、生徒たちは指定された番数を練習します。そして実技テストでは、今までに習った番数の中から1曲を先生やコースの生徒の前で発表します。ピアノを弾くことも大切ですが、発表を聴くことで、相手が表現したい音色を学ぶことができます。もちろん、実技テスト前には補習もあります。

クラスは3年間同一ではなく、各学期や学年をめぐり見直され、変動します。過去には、高校入学からピアノを始め、高校卒業時に上級クラスへ在籍していた生徒もいます。また「バイエル」を終了し、「ブルグミュラー」や「ソナチネ」を弾いている生徒もいます。



◇造形表現（2・3年：週に2時間）

保育所や幼稚園では「造形遊び」の時間があります。この授業では、子どもの造形活動の意味を理解し、必要な実技を修得することを目的としています。ハサミの使い方から、「クレヨン」と「クレパス」のちがい、絵の具を使用するときの注意点などを学びます。実技を修得するために、折り紙や貼り絵、コラージュなどの表現技法も学びます。

写真の様子は9月下旬に実施した「幼児絵の具を使った体感遊び」の授業風景です。校長ブログNo.106でも紹介いただきました。



【感想】

- 大きな円は身体を使って描くと、上手に描けて楽しかったです。
- 最後に絵の具を水で流したときにキレイな虹ができて、とてもキレイでした！
- 色によって、気持ちに変化があることを知りました。



◇保育実習（3年：週に2時間）

保育実習の授業では、保育所や幼稚園で実際に披露や配布をしている「エプロンシアター」や「おたんじょうび表」「ブックトーク」の制作、「園だより」の作成など実践を中心に授業を展開しています。

制作するにあたり、どのような点に着目するべきなのか、園児さんがみたときに感じるポイントを学び、自分たちで制作や作成を行います。絵が上手な生徒や、文章を書くことが苦手な生徒。時間はかかりますが、生徒たちは自分の伝えたい思いを込めて完成に向けて努力をしています。それは自分の将来の夢でもある幼児教育者になるために…。

これらの授業は大学や短大、専門学校でも履修をしますが、本コースは先取り学習として授業を実施しています。完成した作品を生徒たちで披露する機会もあり、互いの作品を通して良い刺激を受けています。

「エプロンシアター」は12月15日(土)に実施する「保育フェスタ」で披露する予定です。お楽しみに！



「エプロンシアター」の生徒作品です。こちらは、香芝教育研究会主催の入試相談会のブースにて展示させていただきました。

絵本を読み、子どもたちに興味をもってもらえるような工夫をして、完成させました。

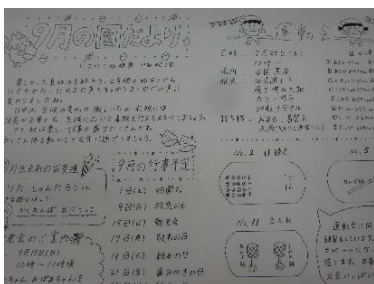
これらの作品は、なんと！エプロンから手作りで制作しました。

左) 「くれよんのくろくん」

右) 「はらぺこあおむし」

「おたんじょうび表」の生徒作品です。3つのグループに分かれて、各学年の生徒の誕生日を記入しました。

作品を作る過程で「私と同じ誕生日!」「この学年は夏生まれが多い」「完成したら喜んでくれるかな」と口々に話をしていました。これらの作品は放課後のコース活動時の教室に掲示され、完成品を見た1・2年生は、とても喜んでいました。



「えんだより」の生徒作品です。

9月に配布することを想定し、各自で行事の設定や、おたよりの文面を考えて構成しています。

年中行事も意識して作成しています！



❀お知らせ❀

12月15日(土)に、なら100年会館中ホールにて「保育フェスタ」を開催します。「保育フェスタ」とは、保育進学コースの生徒たちが1年間の活動の集大成として日ごろの成果を披露するものです。開催は午前を予定しています。

演目として1年生は合唱、2・3年生はオペレッタを披露します。それぞれの演目をご覧いただければ、より一層コースの魅力や生徒たちの活動の様子をご理解いただけるかと存じます。

保育フェスタは第3回体験入学の講座内容です！
今年のテーマは「笑顔いっぱい」となっています。
皆さまのご来場をお待ちしています。

